

2019 年度関西社会福祉学会自由研究発表の申し込み方法

発表を希望される方は、以下の要領にしたがいお申し込みください。多くの会員の、積極的な発表を期待しています。

— 申し込み要領 —

1. 発表資格

日本社会福祉学会会員（関西地域ブロック所属）または関西社会福祉学会 B 会員。

2. 発表要旨の作成

1) 作成媒体

ワードで作成し、ワードファイルと PDF ファイル（レイアウトの確認のため）の2つを、メールでお送りください。PDF の作成が困難な場合、ワードファイルのみでも結構です。

2) 要旨の様式

①用紙サイズ・枚数

1 発表につき A 4 版 2 ページの横書きです。厳守してください。2 ページに満たないものは、受け付けられません。

②余白

上下左右 25mm（目安）

③レイアウト

ア. タイトル等

- ・ 主題：12 ポイントゴシック（太字） 中央揃え
 - ・ 副題：10.5 ポイントゴシック（太字） 中央揃え
 - ・ 所属：9 ポイント明朝（所属、氏名、会員番号全体で右詰）
 - ・ 氏名：10.5 ポイント明朝
 - ・ 会員番号：9 ポイント明朝
 - ・ キーワード（3つ）：9 ポイント明朝 中央揃え
- 所属等記入例： 東山 次郎（□□大学・会員番号）
- ※以上を用紙の上側に罫線で囲んで記載してください。

イ. 本文

- ・ 見出し：10.5 ポイントゴシック（太字）
- ・ 本文：10.5 ポイント明朝
- ・ 文字数及び行数：40 字 35 行（若干の調整は可）

*この様式は、日本社会福祉学会秋季大会の発表様式に準じています。必要な場合、学会ホームページの「研究発表の要旨集掲載原稿 作成要領」にあるテンプレートを活用ください（<http://www.jssw.jp/conf/67/point2.html>）。

④要旨の構成（見出し）

1. 研究目的、2. 研究の視点および方法、3. 倫理的配慮、4. 研究結果、5. 考察の5項目

⑤倫理問題

- ・ 事例等の記述にあたっては、プライバシーの保護、関係者の承諾等、学会の「研究倫理指針」に従ってください。人名、地名、職場名、学校名等の固有名詞は使用せ

ず、A県、B市、Cさん、D施設などと表記し、実際のイニシャルは使用しないでください。

- ・調査を伴わない文献研究の場合でも、すべての要旨には、日本社会福祉学会の「研究倫理指針」で確認して、配慮の内容（日本社会福祉学会の「研究倫理指針」に基づき配慮したこと）を記載してください。

3. 発表要旨の送付

1) メールの件名

自由研究発表申し込み（発表責任者をフルネームで）

例：自由研究発表申し込み（東山 次郎）

2) 発表者の基本情報（メール本文）

①発表テーマ、②氏名、③所属、④連絡先（メールアドレス及び電話番号）、⑤会員番号を、必ず記入ください。

3) メールの環境がない場合

メールでの送付が不可能な場合のみ、配達証明付き郵便で送付ください。その際、封筒に赤字で「自由研究発表要旨」と記載してください。

郵便物には、①印刷した原稿、②発表要旨原稿のデータ（一般的記録媒体）、③上記発表者の基本情報を印刷したもの、の3点を必ず同封してください。なお、郵送いただいたデータは返却しません。大会終了後、当方の責任で廃棄します。

4) 受付および発表確認

申し込みメール受領後、倫理審査のうえ、3日以内にメールで受付確認の返信をいたします。修正が必要な場合、合わせて連絡します。

連絡がない場合、速やかに問い合わせください。

5) 締め切り日

2020年2月1日（土）24時（郵送の場合、同日投函が確認できること）

6) 送付先

メールの場合

tarui@soc.ryukoku.ac.jp （龍谷大学 樽井 康彦）

郵送の場合（メール送付ができない場合のみ）

〒520-2194 滋賀県大津市瀬田大江町横谷1-5
龍谷大学社会学部 樽井 康彦 宛

4. 発表時間

発表 20分 質疑応答・コメント 10分です。

※プロジェクターを用いたパワーポイント等の使用はできません。

※発表会場と時間は後日メールにてお知らせいたします。

5. 当日配布資料について

当日配布資料がある場合は、各自印刷の上、20部を持参してください。会場での印刷はできません。作成の場合、日本社会福祉学会の「研究倫理指針」に抵触しないよう、くれぐれもご注意ください。